

2019年6月5日

報道関係各位

自動的に体位変換ができ、介護負担を軽減する「自動寝返り支援ベッド」
第7回アジア太平洋高齢者ケア革新アワードの
「Best Solution to Support Ageing -in-place Assistive」部門で最優秀賞を初受賞

フランスベッドホールディングス株式会社



フランスベッド株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:池田 茂)が展開する「自動寝返り支援ベッド」は、2019年5月15日(水)にシンガポールで開催された、「第7回アジア太平洋高齢者ケア革新アワード(7th Asia Pacific Eldercare Innovation Award)」の「Best Solution to Support Ageing -in-place Assistive」部門で最優秀賞を受賞しました。

「アジア太平洋高齢者ケア革新アワード」は、1,000名以上のアジア太平洋地域の高齢者ケアビジネスの従事者らが一堂に会する「Ageing Asia Innovation Forum」内にて開催され、アジア太平洋地域において、高齢者ケア分野で優れた実績を上げている企業や商品、人物を部門ごとに表彰するものです。審査員はシンガポール、香港、オーストラリア等のアジア太平洋諸国の官僚、高齢者・ヘルスケア諸団体の要職を務める専門家らで構成され、今年は全25部門に17か国92社のエントリーがありました。

今回フランスベッドでは、シンガポールにおいて介護ショップを運営し、「自動寝返り支援ベッド」などをはじめとする福祉機器などを取り扱う株式会社明成商会と共同で「Best Solution to Support Ageing -in-place Assistive」部門へエントリーを行いました。

同部門は、“高齢者が住み慣れた地域で安全かつ自立して快適に暮らすことができるための革新的な福祉用具等”を表彰するもので、「自動寝返り支援ベッド」の利用者と介助者の双方の課題を解決できる点が高く評価され、今回の受賞に至りました。

「自動寝返り支援ベッド」は、身体を動かすことが困難な方の寝返りを支援する自動運転の『寝返りサポート機能』を備え、利用者の体圧を分散し床ずれを予防します。また、寝返り角度や時間、速度などを細かく設定でき、24時間自動的に作動する『自動運転機能』により、昼夜問わず体位変換をサポートする介護者の身体的・精神的負担を軽減します。

フランスベッドでは、今後も創造性豊かな「付加価値のある商品」を提供し、健康で安全な生活、そして「豊かさやさしさ」のある暮らしの実現に貢献してまいります。



フランスベッドホールディングス株式会社

「自動寝返り支援ベッド」商品概要



自動運転で左右に傾き、寝返りを支援(最大 10 度まで、マニュアルモードで最大 25 度まで傾く)



最大 32cmまで下降し、車いすへの移乗に便利



設定コントローラー



手元スイッチ

【特 長】

1. 身体を動かすことが困難な方の寝返りを支援し、腰痛など介護者の身体的負担を軽減
2. 角度や時間、速度などを細かく設定可能な自動運転の寝返りサポート機能
(タイマー設定可)
3. 通常の介護ベッドと同様に用途に合わせて、背上げ・脚上げ・高さ調節が可能
4. 脱着可能なヘッドボードとフットボード
5. ワンステップでロックと解除が可能なキャスター

【仕様・価格】

サイズ	全幅 97×全長 211×全高(ボトム高さ)32～66cm
重量/耐荷量	115kg(ヘッドボードを除く)/170kg
材質	スチール(エポポリ粉体塗装)、PP 樹脂
定格電圧/消費電力	AC100V/130W
価格	オープンプライス

* 定格電圧につきましては、輸出先仕様に準ずる

【製造/販売】 フランスベッド株式会社

■本資料に関する報道機関からのお問い合わせ
 フランスベッドホールディングス(株)
 経営企画室 広報 IR 課 TEL: 03-6741-5505